

**〔居間・トイレ・洗面所用〕**

**三菱ダクト用換気扇「へやてん・Eco（エコ）」（24時間換気機能付タイプ）**

グリル	タイプ 色調	インテリア格子タイプ クールホワイト マットブラック	
形名		VD-08ZLXC13-C	VD-08ZLXC13-CK
グリル	タイプ 色調	フラットインテリアタイプ クールホワイト	
形名		VD-08ZLXC13-W	

**据付説明書**

販売店・工事店様用

据付けを始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

別冊の「取扱説明書」はお客様用です。必ずお渡しください。

- 据付け、壁穴工事はお買上げの販売店・工事店様が実施してください。
- 電気工事は電気工事士の方が実施してください。
- この製品は、トイレ・洗面所・居間・事務所・店舗の天井に据付けてください。それ以外の用途には使用しないでください。故障の原因となります。
- 形名によって据付方法が異なりますので、据付け前に形名をご確認ください。
- この製品には市販の埋込スイッチ、またはシステム部材のコントロールスイッチが必要です。その他屋外フードなどは三菱換気送風機総合カタログをご確認の上、別途ご用意ください。
- 電子式スイッチ（半導体制御による速調・温度・湿度・タイマースイッチなど）やハタルスイッチをご使用の場合は組合せ上、不具合の発生するおそれがありますので、ご使用の際はあらかじめご確認ください。
- 接続ダクトは外形寸法図に示すダクト径の塩化ビニル管・アルミフレキシブルダクト・銅板管のいずれかをご用意ください。



**1. 安全のために必ず守ること**

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

<b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの	<b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家庭・家財などの物的損害に結びつくもの
禁止	水ぬれ禁止	分解禁止	浴室での使用禁止
感電注意	指示に従う	感電注意	指示に従う

<b>警告</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガス漏れに気付いたときは、換気扇のスイッチの入・切をしない 爆発・引火の原因。</li> <li>●製品に直接水やお湯、かび取剤などをかけない ショート・感電の原因。</li> <li>●改造や工具を必要とする分解はしない 火災・感電、けがの原因。 分解・修理は修理技術者のいる販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気工事の際、裸線に接触しない 感電の原因。</li> <li>●交流 100V を使用する 直流や交流 100V 以外を使用すると感電の原因。</li> <li>●メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう据付ける 漏電した場合発火の原因。</li> </ul>

<b>注意</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●直接炎のあたるおそれのある場所や有機溶剤・可燃性ガスのある場所には据付けられない 火災の原因。</li> <li>●台所・厨房・飲食店など、熱気や油煙が発生する場所には据付けられない 本体・部品の落下によるけがの原因。</li> <li>●中性洗剤以外の洗剤・殺菌剤・消毒剤を頻繁に使用する場所には据付けられない 本体・部品の落下によるけがの原因。</li> <li>●浴室など湿気が多い場所には据付けられない 感電・故障の原因。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●据付けの際は必ず手袋を着用する けがの原因。</li> <li>●本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に落下によるけがの原因。</li> <li>●部品の据付けは確実に落下によるけがの原因。</li> <li>●電気工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原因。</li> </ul>

**2. 据付け前のお願い**

**据付けにあたって**

- プラスチックボディタイプダクト用換気扇およびダクト用システム部材の使用については、地区により異なった規制を受ける場合がありますので、あらかじめ所轄の官公庁（特に消防署）にご相談ください。
- 高温（40℃以上）になるところには据付けしないでください。早期故障の原因となります。
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。
- 傾斜天井には据付けないでください。シャッター開閉不良、振動、異常音の原因となります。
- 製品上部を断熱材などで覆わないでください。早期故障の原因となります。

**据付位置**

- グリルを取りはずしやすくするためグリル側面と部屋の壁面が150mm以上離れる位置に製品を据付けてください。

**天井・ダクト工事**

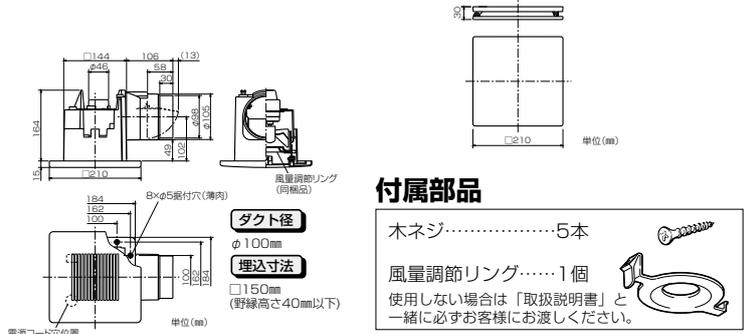
- 天井材は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものをご使用ください。
- 排気ダクトは雨水の浸入やドレン水の逆流を防ぐため屋外に向けて1/100以上の下り勾配をつけてください。
- 次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因となります。
  - 極端な曲げ
  - 多数の曲げ
  - ダクト接続口のすくそばでの曲げ
  - しぼり
- 天吊金具を使用する場合、製品の着脱には天井裏での作業が必要です。天井裏での作業ができるよう製品の近くに点検口を設けてください。点検口がない場合、製品取替などで天井などを壊す費用は、お客様のご負担となります。

**3. 外形寸法図**

■VD-08ZLXC13-C  
VD-08ZLXC13-CK

■VD-08ZLXC13-W

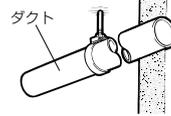
上記機種のみ下図のグリルとなります。



**4. 据付方法**

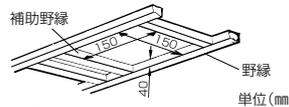
※天吊金具を使用される場合は「天吊金具を使用する場合」をご覧ください。

**1. ダクト工事**



壁排気穴から本体のダクト接続口までダクト配管する。  
●ダクトはダクト接続口に力が加わらないよう天井より吊る。（力が加わるとシャッター開閉不良、風漏れの原因となります）

**2. 野縁組立**

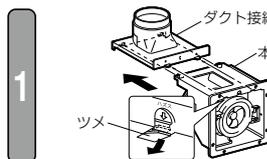


内寸が150mm、高さが40mm以下になるよう天井の野縁と補助野縁で据付枠を組む。（野縁高さを40mm以上で据付けると、シャッター開閉不良、異常音の原因となります）

**お願い**

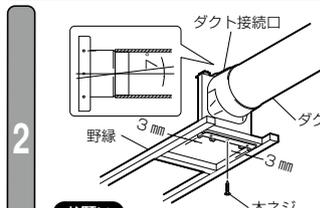
- 天井がたわまないように、十分強度のある野縁に据付けてください。
- 野縁を組立てる際は、据付穴のピッチと据付穴の詳細図をご確認ください。内寸法が大きいと、木ネジが垂直に打てなくなり、野縁の割れによる固定不具合が発生します。

**3. ダクト接続**



**ダクト接続口の取りはずし**

- 本体内側のツメを矢印の方向に押さえながらダクト接続口を図のように本体から取りはずす。



**ダクト接続口の固定**

- ダクト接続口をダクトに差し込む。
  - ダクト接続口のフランジ部を野縁に密着させて付属の木ネジ1本で野縁の中心に固定する。（両サイドに3mmほどのすき間がきます）
- 塩化ビニル管と接続する場合、ダクト方向の微調整が可能です。（全方向7°）

**お願い**

- ダクト接続口に無理な力が加わらないよう注意してください。（無理な力が加わるとシャッター開閉不良や風漏れの原因となります）

